

大迫中学校屋内運動場棟の改築が完了、8月20日から使用を開始しました

平成29年11月15日から改築工事に着手しておりました大迫中学校の屋内運動場棟が、去る平成30年7月31日に完成し、8月20日の2学期の始業から新しい屋内運動場の使用を開始しましたのでお知らせします。

1. 改築の経緯について

大迫中学校の全面改築につきましては、昭和43年から44年にかけて建築された旧校舎棟と屋内運動場が築48年を経過し、老朽化が著しい状態であったことに加え、旧校舎棟東側のがけ地が岩手県の土砂災害特別警戒区域(通称レッドゾーン)に指定され、子どもたちの安全を確保するために警戒区域外へ校舎棟を移転する必要があったことから実施したものです。

2. 改築スケジュールについて

- ・平成27年4月～平成28年3月 基本及び実施設計
- ・平成28年7月～平成29年7月 校舎棟改築工事
- ・平成29年7月～平成30年3月 旧校舎、旧屋内運動場解体工事
- ・平成29年11月～平成30年7月 屋内運動場棟改築工事
- ・平成30年度～平成31年度(予定) 屋外環境整備工事
- ・平成31年度～平成32年度(予定) 市道愛宕山公園線整備(道路拡幅)工事

3. 屋内運動場棟の概要について

- ・構造 鉄骨造1階建て
- ・規模 延べ床面積は1,369.03㎡
- ・事業費 460,112千円(内、学校施設環境改善交付金120,285千円)

4. 平成30年度の生徒数について

- ・普通学級に1年生28名、2年生26名、3年生42名、特別支援学級に2名の生徒が在籍し、98名です。
- ・学級数は、普通学級が4学級、特別支援学級が2学級の計6学級です。

5. 校舎棟について

- ・校舎棟については、平成29年7月に完成し、既に新しい校舎での授業を実施しております。



大迫中学校屋内運動場棟外観



大迫中学校屋内運動場棟内部